自立していく 共 進 生

# 泰山木

令和5年 1月 31日

横浜市立 共進 中学校

学校だより 第９号

校長 亀井 孝洋

学校 長　亀井 孝洋

風花の舞う今日、この頃ですが、生徒たちは毎日寒さに耐え、首をすぼめながら登校しています。新型コロナウイルスの感染 状況 は若 干 減少しているように思われますが、インフルエンザの流行の兆しが見られます。いずれにせよ感染症への対応に気を配る日々は続きそうです。

さて、12月には「横浜市いじめ防止啓発月間」としての取組がありましたが、2月にはピンクシャツデーという日があります。知っている人もいるとは思いますが、2007年、カナダ・ノバスコシア州の学校での出来事が発端となっています。

中学３年生の男子生徒がピンク色のポロシャツを着て登校したことをからかわれ、暴行を受け、たえきれずに帰宅したところ、その出来事を聞いた上級生の2人が「明日、一緒に学校でピンクシャツを着よう」と決めました。翌日ピンク色のシャツやタンクトップを入れたビニール袋を手に登校し、みんなに校門で配りはじめようとすると

した２人が見たのはピンクシャツを着た生徒たちが次々と登校してくる姿でした。ピンクシャツが用意できなかった生徒たちは、リストバンドやリボンなど、ピンク色の小物を身につけて登校しており、２人が呼びかけた人数より遥かに多く、数百人もの生徒たちがピンクシャツやピンク色のものを身につけ登校してきたことで、その日、学校 中がピンク色に染まりました。いじめられた生徒は、ピンク色を身につけた生徒たちであふれる学校の様子を見て、肩の荷がおりたような安堵の表情を浮かべていたそうで、以来その学校でいじめを聞くことはなくなりました。

２人の意思は一夜のうちに広まり、いじめに対して、生徒たちは言葉や暴力ではなく行動で意思表示をしようと立ち上がったのでした。

普段、学校の授業 等ではとかく「授業を受ける」といわれるように教員に指示されたことをやる部分が多くありませんか。学校内のトラブルでも先生たちから注意や指導を受けることで解決しようとすることはありませんか。このカナダの２人の生徒の素晴らしいところは、言われたから注意するのではなく、「おかしいことはおかしい」と発信する力、自ら考え、実践する力ではないかと思います。共進 中学校 の生徒の皆さんもこのような力を身につけ、社会で生きていってほしいと願っています。

神奈川県においても「ピンクシャツデーin神奈川 いじめ」ストップ！ワールドアクション」が開催されます。時間がある人はぜひ寄って見てください。

日時：2月22日(水)13:00-18:00
場所：新都市プラザ（横浜駅東口地下２階）
内容：各地のピンクシャツデーの取組の紹介、
いじめの現状を伝える資料、コロナ禍の子どもたちの現状を伝える資料　など

# 【　１年生クラス紹介　】

## １組

私たち１年１組は、元気で明るく、笑いの絶えないクラスです。最近は、授業や学習への取り組む姿勢が段々と良い方向へ進んでいて、授業と休み時間のメリハリもついてきたように感じます。

体育祭や文化祭での合唱コンクールでは、今まであまり行う機会が少なかった、「団結する」という意識をみんながもち、心一つにして取り組むことができました。

そんな私たちも、残りわずかです。だからこそ、残りの2ヶ月間で、１組のよいところは伸ばしていき、まだ力不足な、後先のことを考えて行動したり、相手を思う気持ち、学校での生活の仕方など、新たな力を身につけ、成長していきたいです。

**大村 文恵　先生**

文：　生徒さん　　絵：　生徒さん

## ２組

私たち１年2組は、他のクラスより静かですが、一人ひとり個性豊かで仲の良いクラスです。授業中は真面目に取り組み、休み時間は外で元気に遊ぶ人もいれば、教室で友だちと楽しく話している人など様々です。学校行事があるときは、みんなで楽しみながら一生 懸命 取り組むことができます。

しかし、ロッカーが汚い、物の使い方が荒い、チャイム着席ができないなど課題はまだまだ沢山あります。そんな2組の担任は、松本先生です。松本先生は、誰にでも優しく熱血で人一倍正義感の強い先生です。クラスの人が困っていたらよく親身に相談にのってくれます。このクラスでの生活は残り僅かですが、沢山の思い出をみんなで作っていけたらと思います。

**松本　一真　先生**

文：　生徒さん　　絵：　生徒さん

## ３組

私たち１年３組は、いつも明るく一人ひとり個性があり、おもしろいクラスです。授業中も休み時間も笑いが絶えないクラスですが、よく盛り上がりすぎてしまいます。

文化祭では、持ち前の集中力で、みんなで協力して金賞を取ることができました。この経験をきっかけに、授業と休み時間にメリハリをつけられるよう、少しずつお互いに声をかけたりする場面も増えました。

残りの数か月も、思いやりのある行動が増えていってほしいと思います。

**轡田　雄介　先生**

文：　生徒さん　　絵：　生徒さん

## ４組

１年４組は団結力が高く、男女共に仲が良いクラスです。昼休みなどで１人になる人が少なく誰でも遊びに誘える所が良い所です。また、体育祭や自然教室では、班で協力したり一つのものを作り上げることができます。特に、合唱コンクールの練習で団結力が高まりました。

担任の磯邊先生は、私たちのように喜怒哀楽が激しく面白い先生です。しかし、「楽しい時は楽しむ、やる時はやる。」と、言ってくれます。そのおかげで、私たちはきりかえが速くなって、メリハリがつきました。

**磯邊　涼平　先生**

残り約２ヶ月、このクラスで良かった。」と思えるクラスにしたいです。

文：　生徒さん　　絵：　生徒さん

【令和4年度 校内書き初め展】

受賞者の作品です。

南区　共進中

# 【　６組と通級指導教室の紹介　】

## ６組

６組は、今年は１３名入学し、２，３年生と合わせて２３名います。授業中に大きな声を出して、ビックリする時があります。対照的に授業中、無口な人もいます。個性的なメンバーがたくさんいて、たまにトラブルがあったりします。

でも、行事などでは、クラスがひとつにまとまって協力しあうことができます。今、南区合同学芸会に向けて、みんな手話とか群読、歌をみんなで頑張っています。昼休み時間には、それぞれ、外でボールを蹴ったり、好きな歌い手さんやアニメの話をしたり、本を本を読んだりしています。いろんな人がいる６組ですが、毎日楽しくやっています。

私たちは、６組の２３名みんなで過ごせてよかったと思っています。

文：　生徒さん　３名　　絵：　生徒さん

## 通級指導教室

通級指導教室には、『まなびの支援教室』と『きこえとことばの教室』があります。共進中学校は横浜市の中学校の中で、一番早く始まった通級です。今年は、約200人の生徒が、いろいろな中学校から通っています。

『まなびの支援教室』では、生徒自身が自分のもっている力を発揮できるようになるために、自分に合った学び方やコミュニケーションの方法を学習しています。

『きこえとことばの教室』では、「聞く」「話す」「読む」「書く」など、自分に合ったコミュニケーションの方法を学習しています。授業内容は、医療機関で行われている聴力検査や言語訓練から学校生活全般の相談活動や学習支援などです。

どちらの教室も、通級生一人ひとりに合わせたオーダーメイドの学習をしています。